

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第3項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成26年10月1日から平成26年12月31日まで)および第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,720	32,387
受取手形及び売掛金	18,134	6,341
商品及び製品	1,191	1,201
仕掛品	942	1,348
原材料及び貯蔵品	996	1,160
ゲームソフト仕掛品	10,355	16,967
その他	5,220	5,217
貸倒引当金	△55	△57
流動資産合計	66,506	64,566
固定資産		
有形固定資産	13,577	16,806
無形固定資産		
のれん	67	—
その他	7,300	9,989
無形固定資産合計	7,368	9,989
投資その他の資産		
その他	9,236	7,591
貸倒引当金	△77	△78
投資その他の資産合計	9,159	7,513
固定資産合計	30,104	34,309
資産合計	96,611	98,875
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,950	2,236
電子記録債務	6,926	1,191
短期借入金	4,050	9,359
未払法人税等	758	1,105
賞与引当金	1,802	1,061
返品調整引当金	87	6
その他	6,971	7,049
流動負債合計	25,547	22,010
固定負債		
長期借入金	3,000	781
退職給付に係る負債	2,158	1,858
その他	2,029	2,072
固定負債合計	7,187	4,712
負債合計	32,735	26,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,239	33,239
資本剰余金	21,328	21,328
利益剰余金	29,160	33,724
自己株式	△18,134	△18,138
株主資本合計	65,593	70,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99	115
為替換算調整勘定	△1,647	2,036
退職給付に係る調整累計額	△169	△153
その他の包括利益累計額合計	△1,717	1,998
純資産合計	63,875	72,152
負債純資産合計	96,611	98,875

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	75,221	47,830
売上原価	52,097	27,169
売上総利益	23,124	20,661
返品調整引当金戻入額	78	80
差引売上総利益	23,203	20,741
販売費及び一般管理費	14,681	11,014
営業利益	8,521	9,727
営業外収益		
受取利息	70	72
受取配当金	10	13
為替差益	662	393
その他	396	160
営業外収益合計	1,140	638
営業外費用		
支払利息	80	62
支払手数料	47	63
店舗閉鎖損失	131	87
その他	150	37
営業外費用合計	410	251
経常利益	9,251	10,114
特別損失		
固定資産除売却損	85	52
事業構造改善費用	415	—
特別損失合計	501	52
税金等調整前四半期純利益	8,750	10,062
法人税、住民税及び事業税	697	1,364
法人税等調整額	2,095	2,157
法人税等合計	2,793	3,522
少数株主損益調整前四半期純利益	5,957	6,540
四半期純利益	5,957	6,540

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,957	6,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	16
為替換算調整勘定	2,975	3,683
退職給付に係る調整額	—	16
その他の包括利益合計	3,071	3,716
四半期包括利益	9,028	10,256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,028	10,256
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,750	10,062
減価償却費	3,278	2,455
のれん償却額	101	66
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△924	△770
受取利息及び受取配当金	△81	△85
支払利息	80	62
為替差損益 (△は益)	△414	△168
固定資産除売却損益 (△は益)	85	52
事業構造改善費用	415	-
売上債権の増減額 (△は増加)	3,746	11,914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,488	△526
ゲームソフト仕掛品の増減額 (△は増加)	6,986	△6,017
仕入債務の増減額 (△は減少)	844	△8,524
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△954	△563
その他	△4,583	△3,749
小計	15,832	4,206
利息及び配当金の受取額	66	97
利息の支払額	△82	△61
法人税等の支払額	△1,945	△894
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,871	3,348
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,493	-
有形固定資産の取得による支出	△1,471	△4,399
有形固定資産の売却による収入	-	207
無形固定資産の取得による支出	△373	△194
その他	△55	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,393	△4,422
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,000	2,140
長期借入れによる収入	-	1,002
長期借入金の返済による支出	△143	△50
自己株式の取得による支出	△2,285	△3
配当金の支払額	△2,283	△2,251
その他	△285	△279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,997	555
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,151	2,567
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,368	2,049
現金及び現金同等物の期首残高	31,522	26,118
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 28,153	※ 28,167

【注記事項】

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が423百万円減少し、利益剰余金が273百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
現金及び預金勘定	31,842百万円	32,387百万円
預入期間が3か月を超える 定期預金	△3,688百万円	△4,219百万円
現金及び現金同等物	28,153百万円	28,167百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年6月18日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,439	25	平成25年3月31日	平成25年6月19日
平成25年10月31日 取締役会	普通株式	利益剰余金	843	15	平成25年9月30日	平成25年11月18日

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成25年4月18日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成25年4月22日から平成25年5月31日までに1,347千株、2,281百万円の自己株式を取得いたしました。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成26年6月16日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,405	25	平成26年3月31日	平成26年6月17日
平成26年10月29日 取締役会	普通株式	利益剰余金	843	15	平成26年9月30日	平成26年11月17日

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	56,067	7,949	9,213	73,230	1,991	75,221	—	75,221
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	56,067	7,949	9,213	73,230	1,991	75,221	—	75,221
セグメント損益	6,919	1,242	2,450	10,612	721	11,333	△2,811	8,521

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△2,811百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,811百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	32,408	6,952	7,002	46,363	1,466	47,830	—	47,830
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	32,408	6,952	7,002	46,363	1,466	47,830	—	47,830
セグメント損益	8,469	763	2,789	12,022	458	12,480	△2,753	9,727

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△2,753百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,753百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	105円58銭	116円31銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	5,957	6,540
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	5,957	6,540
普通株式の期中平均株式数(千株)	56,424	56,232

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

第36期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)中間配当について、平成26年10月29日開催の取締役会において、平成26年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議し、配当を行いました。

- ① 配当金の総額 843百万円
- ② 1株当たりの金額 15円00銭
- ③ 支払請求権の効力発生日および支払開始日 平成26年11月17日